

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ

海外派遣で体感できたこと ～クレアでの出会いと成長～



愛知県豊橋市産業部農業企画課 尾崎 文彦

いざ、クレアへ

入庁 4 年目の年度末、「クレアって知ってる？」という人事担当の言葉から、私の価値観を変え、大きく成長させてくれる日々がスタートしました。市役所では介護保険業務の経験しかなく、英語にはほとんど触れたことのない人生だったため、初めて経験する出向にたくさんのワクワクと不安を感じながら春を迎えたことを覚えています。

すばらしい仲間との出会い

派遣 1 年目には、東京本部経済交流課でマレーシアでの食品展を担当しました。企画業務の経験がなかった私は当初、海外でのイベントの調整に悪戦苦闘しましたが、全国各地の自治体から派遣された同期の仲間や上司が励まし、支え、たくさんのことを教えてくれたおかげで、食品展を無事に成功させることができました。

クレアで過ごした仲間とは現在でも仕事やプライベートでもかかわりがあり、日頃から情報交換を行っています。全国にすばらしい仲間ができたことは私にとって大きな財産となりました。

大事なことは現場で体感すること！

多民族国家であるマレーシアでの食品展は、さまざまな民族の方が買い物に訪れ、とても刺激的でした。出展した事業者と現地で試食販売を行いました。民族ごとの文化や味覚の違いを体感し、その場でターゲットに合った売り方や試食の仕方を試行錯誤しました。現地で直接触れ合わなければ分からないことが本当に多く、生の声を感じることの重要性を強く感じました。

派遣 2 年目は、シンガポール事務所に所属となり、民族や宗教が共存する文化をさらに体感することができ



マレーシアでの食品展の様子

した。特に食文化が多様で、民族ごとの嗜好や宗教などの特徴を、食を通じて知ることができました。

シンガポール事務所在籍時はコロナ禍であったため、現地の方とコミュニケーションを取る機会が少なく、移動する際にはタクシーを積極的に利用し、現地の運転手の方とたくさん話をしました。現地でしか知りえない情報もたくさん教えてくれ、英語が苦手だった私にとっては個室で英会話レッスンができるいい機会にもなりました。

学んだことを活かす場へ

市役所へ帰任後は農業企画課へ配属となり、豊橋産農産物の海外販路開拓を担当しています。クレアで得た海外での経験や知識をフル活用していることはもちろん、この経験は人として大きく成長する機会を与えてくれたため、現在の業務に胸を張って取り組んでいることに喜びを感じています。

プロフィール

●クレア在籍時の所属

2019 年 4 月～2020 年 3 月 交流支援部経済交流課

2020 年 4 月～2021 年 3 月 シンガポール事務所